



11月も下旬を迎え、急に寒さが感じられるようになり、学校でも手袋をしておの登校も見られるようになりました。夏の猛暑から一気に冬を迎えたような感じです。これからは寒さに負けずに学習や運動など、様々な活動にがんばって行ってほしいです。

地域の皆様とのふれあい！

地域の皆様と「ばんば踊り」を踊った運動会が終了して一ヶ月。この間にも地域の皆様のご協力いただき、様々な活動を行ってきました。

【むかしの遊び大会】

1年生が高齢者の皆様とふれあいながらむかしの遊び（こま回し・あやとり・おはじき・竹とんぼなど）を体験しました。ふだんはボール遊びやゲームなどが多い子どもたちにとってはとても新鮮で、遊び方やそのコツなどをやさしく教わりながら楽しく活動し、上手にできると喜んでいました。



【むかしの遊び（あやとり）】

【かけ算九九大会】



2年の算数科の学習でとても大事な「かけ算九九」。これまで授業や家庭での学習や練習で九九を覚えてきました。しっかりと覚えられているかを確認するための大会で、地域の皆様の前で各段の九九を発表しました。緊張している子もいましたが、笑顔で聞いてもらい、落ち着いてすらすらと言える子どもも多く、合格シールを貼ってもらい、次々と進んでいました。



【ひょっここ奉納】

11月2日・3日に行われた五十神社例大祭で、本校でも「ひょっここ奉納」がありました。「友輪踊結会」の皆様が来校して「ひょっここ踊り」を舞っていただきました。その際、6年生も自分でつくったお面を付け、「いっしょになって踊り、全校が笑顔になっていました。地域に根ざしたお祭り、そして踊りが「ひょっここ」ではないでしょうか。それを受け継いでいってほしいと思います。

これらの他に、5年生がお米づくりで「脱穀」を行い、今後はもちつき大会を行う予定です。また、2年生はお世話していただいたお米の収穫を行い、みんなで蒸かして食べました。このように地域の皆様にご協力していただきながらたくさんの活動を実施できました。当日だけではなく、事前の準備も含めてお世話になりました。本当にありがとうございました。

保護者も職員も学びを深めています！

11月1日（水）に小中連携合同研修会とPTA教育講演会を行いました。小中合同研修会では、財光寺南小と財光寺中の先生方に本校の授業参観していただきました。子どもたちの様子、先生方の授業の進め方や学習環境などについてご意見をいただきました。また、3校で行っている学習面・生活面・保健面などの取組についても協議しました。3校の連携とともに、家庭や地域で子どもたちを育てる取組をしっかりと実施していきたいと思っています。



また、当日はPTA教育講演会も実施して、テレビ宮崎（UMK）アナウンサーの佐々木六華様に演題「アナウンサーときどきパパ」で講演をしていただきました。ご本人がアナウンサーになるまでのことや3人のお子さんを育てられた経験を通しての子育て論などをユーモアも交えてお話しいただきました。短い時間でしたが、保護者や先生方にとっては引きつけられるお話で、家庭での子育てや各学級での指導などについて考えさせられ、今後の子育てや指導に生かしていきたいと思いました。

お忙しい中、講演いただいた佐々木様には感謝申し上げます。

そうきんの寄贈 ありがとうございます！

先日、財光寺地区在住の方々よりそうきんをいただきました。とてもたくさんあり、学校での清掃活動や校内の環境美化に活用していきたいと思っています。早速、使っている学級もあります。いつも温かく見守っていただき、本当にありがとうございます。

